



ともしび

平成18年 6月 1日
世田谷区立三宿中学校
夜間学級だより
6月号
校長 岡部正直

公開授業週間

5月15日(月)から19日(金)まで、夜間学級の公開授業週間でした。この5日間に、小学校、中学校、大学、日本語学校の先生や将来、教師となることを目指している大学生など、あわせて85人の方たちが見学にいらっしゃいました。

「生徒の皆さんの真剣な姿に感激しました。」

人により言葉はいろいろですが、85人の方たちのだれもが、このような言葉をおっしゃってくださいました。また、多くの方たちが、「夜間学級の生徒のがんばっている姿を見て、自分は懸命に生きているだろうかと考えさせられた。」「自分ももっともつとがんばらなければいけないと思った。」とまでおっしゃってくださいました。

生徒の皆さん一人一人のひたむきな姿がたくさんの人の心を動かし、さらには、明日からがんばるぞと元気でプレゼントしていたのです。

ここにお寄せいただいた参観者の感想をいくつか載せてさせていただきます。

学校教育の原点を見た思いです。
数少ないこのような学校に、これからがんばっていただきたいと思っています。本日はありがとうございました。(小学校教師)

生徒がとてもフレンドリーで、笑顔で接してくれたのでとても楽しかったです。(大学生)

国の壁もなく、「学びたい」という志でみなさんが一つになっているのがすばらしかった。年齢を重ねても勉強したいという人や日本語を学ぶ人の姿を見て、改めて自分を見直す機会となりました。ありがとうございました。(大学生)

少人数で一人一人に行き届いた教育がされていると思いました。(大学助教授)

少人数だからでしょうか。先生と生徒との距離が近く、どのクラスもあたかい雰囲気包まれていました。また、生徒の皆さんの積極的な姿勢に感心しました。(大学生)



想像はしていましたが、生徒の皆さんがとても熱心で、これが本当の学びの場だなあと実感しました。生徒さんが

手作りの教材などに先生方のご苦労も感じました。また、先生と生徒の関係がとてもよい印象を受けました。私にとっては初めての体験で今日は大変勉強になりました。(元教員)

こんなにもいるとは…。校舎内がきれいすぎてびっくりです。また参観したいと思いますので、お知らせよろしく願いいたします。(今回はじめて知りましたので……。)(中学校教師)

わが校 話題あれこれ

日本語ワークショップ

公開授業週間最終日の5月19日、2～3校時に日本語学級で日本語ワークショップを行いました。この取組みのねらいは二つです。

- ① 買い物ゲームなどのゲームや校内施設案内などの活動を通じ、生きた日本語を正しく体験的に学ぶ。
- ② 活動を通じ生徒同士はもちろん先生や参観の方とも交流を深める。見学者の声を紹介します。

「ワークショップは小道具もたくさん用意されていて、教室で教科書を使った

授業とはまた違った意味で楽しく学べると感じました。買い物ゲームのように、実際の生活に必要な日本語が学習でき、生活に密着した授業だと思いました。」(日本語ボランティア)
「みなさんの日本語のうまさに感動しました。笑いの絶えない授業で、私も楽しませていただきました。」(大学生)



昭和女子大との提携

昨年度から昭和女子大学との提携について大学と協議を進めてきましたが、

4月には細かなところまで決定し、5月からスタートすることができました。

内容は授業前の個人学習と授業の指導補助。現在3名の大学生が週に2日の割合で来校し、日本語学級の生徒の指導補助に熱心にあたってくれています。

授業前の個人学習への生徒の参加も多く、多い日には10名を超える生徒が早めに登校し、大学生の助けを得て学習に励んでいます。

まだ参加していない生徒で、時間に都合のつく人がいましたら、遠慮なく参加してください。



6月の行事



富士・河口湖移動教室

6月の3日、4日は待ちに待った移動教室です。「富士山を近くで見るのが楽しみ。」という声も多く聞きました。健康と安全に気をつけ、また集団行動のルールを守って、楽しい2日間にしましょう。

さて、移動教室の目的は何ですか？ 持ち物は何



ですか？ 見学場所は？ 服装や注意事項は？ 行く前にもう一度しおりをよく確認してください。

運動会
連合ハレーボール大会
六月十八日(日)の連合ハレーボール大会に向け、放課後のわずかな時間を使い、選手は練習に励んでいます。三宿中が会場なので選手以外の人も都合がつけば応援にきてください。また、ご家族の方の応援もお待ちしております。午前十一時半からです。

